



若年性認知症を含む認知症に関する 企業向け出前研修の実施について

★認知症について知りたい方必見。
無料でわかりやすく専門医師が説明します。

高齢化に伴い、親の介護等で認知症の人に接する機会も稀ではなく、さらに、介護離職という新たな課題があるなか、職場において認知症に関する理解を深めることは、職場環境の改善につながる一つの機会ともなります。

◎若年認知症とは

65歳未満で発症した認知症のことです。
若くて働き盛りの方が認知症を発症することもあり
経済的な問題や就労、家庭への影響も大きくなること
が考えられます。



～豆知識～ 認知症も早期発見が大切～

💡 なぜ認知症も早期発見が大切？

- 理由1:「治療すれば治る認知症」やうつ病などの「みせかけの認知症」を発見するきっかけになる。
- 理由2:いち早く治療を開始することによって、病気の進行を遅らせることができる。
- 理由3:心の支えや、今後の生活を考えるうえで、必要な情報を備えておくことができる。

☆早期発見し、若年認知症とうまく付き合うことで、誰も残された力で生き生きと自分らしく暮らすことができます!!

☆認知症に対する正しい理解をもつことが、何より認知症の偏見をなくすことにもつながり、認知症に限らず、すべての人が生きやすい地域につながると信じています。

「認知症の理解とケア～ご存知ですか？若年認知症のこと」パンフレットより



★研修の申し込みは、1か所あたり、10名以上の受講者の参加をお願いします。

(従業員の家族の方や取引先の従業員の方などの参加も可能です)

申し込み等、詳しくは別紙をご覧ください。

